

田辺三菱製薬株式会社

2013年度第3四半期
決算概要

(2013年4月1日～2013年12月31日)

2014年2月3日

取締役常務執行役員

小酒井 健吉



田辺三菱製薬

2013年度第3四半期 決算ハイライト

New Value Creation



売上高

3,232億円（対前年同期比 +0.2%）

営業利益

555億円（対前年同期比 -5.7%）

四半期純利益

439億円（対前年同期比 +24.4%）

トピックス

- ✓ レミケード、シンポニーが伸長、両剤で681億円、前年同期比13.0%増加
- ✓ ジレニアのロイヤリティ収入は236億円、前年同期比69.4%増加
- ✓ インヴォカナが欧州で承認(11月)
- ✓ テネリアが効能一部変更承認取得、「2型糖尿病」について併用制限解除(12月)

2013年度第3四半期 決算概要

	2013年度	2012年度	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	3,232	3,226	+6	+0.2	4,190	77.1
売上原価	1,330	1,267	+62	+4.9	1,700	78.2
売上原価率	41.1%	39.3%			40.6%	
売上総利益	1,902	1,958	-56	-2.9	2,490	76.4
販管費	1,347	1,370	-23	-1.7	1,860	72.4
営業利益	555	589	-33	-5.7	630	88.1
経常利益	578	601	-24	-3.9	655	88.2
特別損益	100	-41	+142		40	
四半期純利益	439	352	+86	+24.4	450	97.4

セグメント別売上高

	2013年度	2012年度	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	3,232	3,226	+6	+0.2	4,190	77.1
(うち海外売上高)	(433)	(320)	(+113)	(+35.4)	(535)	(80.9)
医薬品事業	3,223	3,189	+34	+1.1	4,180	77.1
国内医療用医薬品	2,715	2,786	-71	-2.5	3,544	76.6
海外医療用医薬品	163	152	+11	+7.4	203	80.5
一般用医薬品	35	43	-8	-17.7	46	77.4
医薬品その他	309	209	+100	+48.2	387	79.8
その他	9	37	-27	-74.5	10	95.3

医療用医薬品 主要製品売上高

【2013年度第3四半期 決算概要】

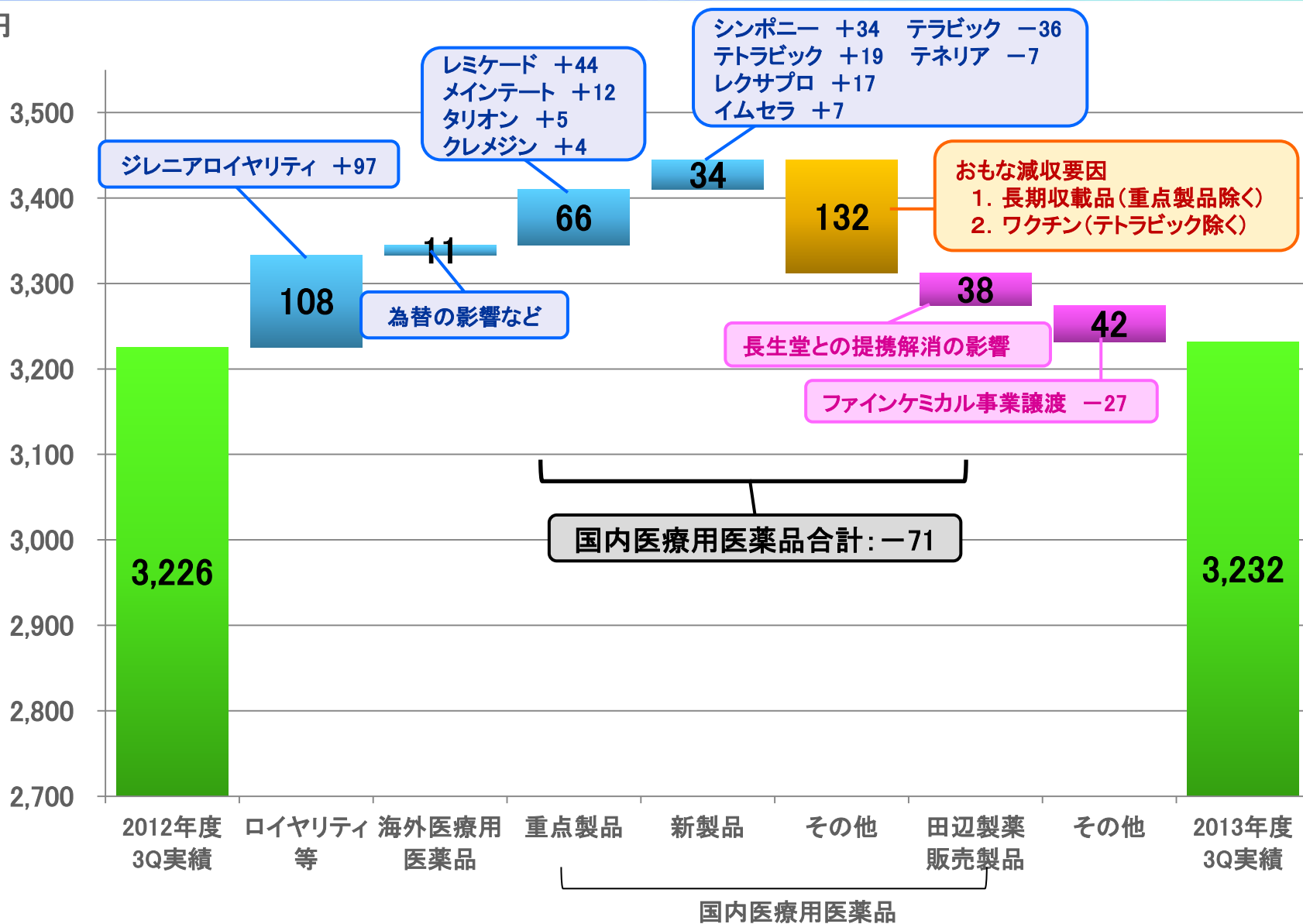
		2013年度	2012年度	増減		通期予想	進捗率
		億円	億円	億円	%	億円	%
国内医療用医薬品		2,715	2,786	-71	-2.5	3,544	76.6
重点製品	レミケード	609	565	+44	+7.8	790	77.1
	メインテート	122	109	+12	+11.2	162	74.9
	クレメジン	99	95	+4	+4.5	129	76.9
	タリオン	95	90	+5	+5.8	156	60.8
新製品	シンポニー	72	38	+34	+90.8	101	71.3
	レクサプロ	47	31	+17	+53.7	75	62.7
	イムセラ	16	9	+7	+79.3	24	69.0
	テラビック	9	45	-36	-79.5	22	41.8
	テネリア	5	12	-7	-55.7	32	16.7
ワクチン		236	240	-4	-1.8	307	76.8
(インフルエンザ)		(77)	(83)	(-7)	(-8.2)	(82)	(93.2)
新製品 (テトラビック)		(46)	(27)	(+19)	(+69.8)	(84)	(54.3)
田辺製薬販売取扱品(注)		108	146	-38	-26.1	140	77.0
技術導出契約金等		266	158	+108	+68.1	333	79.9
(ジレニア ロイヤリティ)		(236)	(139)	(+97)	(+69.4)	(-)	(-)

注：ジェネリック医薬品その他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含む

売上高の増減

【2013年度第3四半期 決算概要】

億円



売上原価・販管費

【2013年度第3四半期 決算概要】

	2013年度	2012年度	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	3,232	3,226	+6	+0.2	4,190	77.1
売上原価	1,330	1,267	+62	+4.9	1,700	78.2
売上原価率	41.1%	39.3%			40.6%	
売上総利益	1,902	1,958	-56	-2.9	2,490	76.4
販管費	1,347	1,370	-23	-1.7	1,860	72.4
研究開発費	514	512	+1	+0.3	710	72.4
人件費	362	384	-22	-5.7	483	75.0
のれん償却額	79	77	+2	+2.3	104	75.7
その他	392	396	-4	-1.0	563	69.7
営業利益	555	589	-33	-5.7	630	88.1

営業外損益・特別損益

【2013年度第3四半期 決算概要】

	2013年度	2012年度	増減		通期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
営業利益	555	589	-33	-5.7	630	88.1
営業外損益	23	13	+10			
経常利益	578	601	-24	-3.9	655	88.2
特別利益	119	12	+107			
仲裁裁定に伴う特別利益	110	-	+110			
段階取得に係る差益	9	-	+9			
その他	-	12	-12			
特別損失	19	53	-34			
減損損失	14	3	+10			
投資有価証券評価損	5	1	+3			
事業統合関連損失	-	22	-22			
HCV訴訟損失引当金繰入額	-	20	-20			
投資有価証券売却損	-	4	-4			
その他	1	3	-2			
四半期純利益	439	352	+86	+24.4	450	97.4

メディカゴ買収に伴う無形資産の会計処理

New Value Creation

【2013年度第3四半期 決算概要】



	項目	2013年度 第3四半期	備考
資産	のれん	億円 70	15年で償却
	仕掛研究開発費 ✓ 無形固定資産「その他」として計上	298	利用可能期間で償却
負債	繰延税金負債	80	
純資産	少数株主持分	92	

開発パイプラインの進捗

A decorative horizontal bar with a blue-to-teal gradient, starting as a solid blue bar on the left and fading into a light teal gradient on the right.

開発パイプラインの進捗状況

→:2013年10月30日以降の進捗

		機序 (予定適応症)	地域	P1	P2	P3	申請	承認
自社開発品	テネリア	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病・追加併用)	日本	→				
	テラビック	NS3-4Aプロテアーゼ阻害剤 (C型慢性肝炎[ジェノタイプ2])	日本			→		
	MT-4666	α 7nACh受容体作動剤 (アルツハイマー型認知症)	国際共同治験	→				
	インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ	→			メディカゴ子会社化に伴い、 今回より掲載	
	インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防)	米国	→				
導出品	TA-7284/ INVOKANA	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病)	欧州(ヤンセン ファーマシューティカルズ)	→				
	TA-8995	CETP阻害剤 (脂質異常症)	オランダ・デンマーク (デジマ)		→			

*New **Value** Creation*

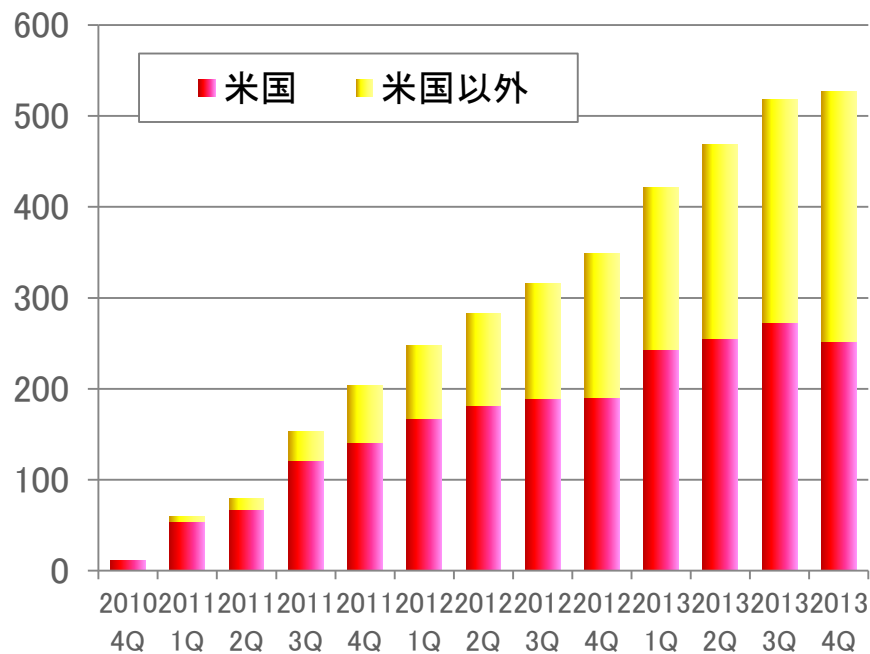
「新たな価値を創造しつづける企業」へ

参考資料



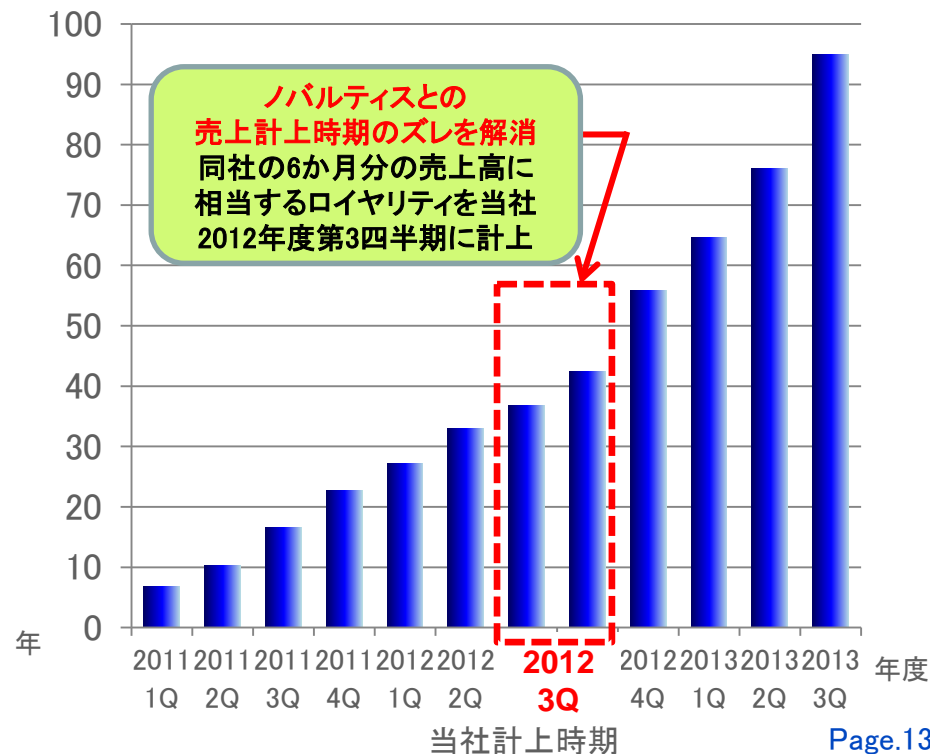
- ◆ 当社が創製し、海外はノバルティス(スイス)に導出
- ◆ 78カ国以上で承認取得、臨床試験も含めた投薬患者数は84,500人以上
- ◆ 2013年(1月~12月)の全世界売上高は19億ドル(前年比+7億ドル)

(USD m) 全世界での売上高推移(ノバルティス)



出典: ノバルティス決算発表資料より

(億円) ロイヤリティ収入の推移(当社)



注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。